

令和5年度 冬季試合結果一覧



1/13(土)vs 都立三田高校・つばさ総合高校@大崎	合同練習後、9人制 vs 三田 1-2 10分×3本 vs つばさ総合 3-3 10分×3
1/20(土)vs 都立淵江高校・都立豊島高校@淵江	vs 豊島 3-0 30分×2本 vs 淵江 2-2 30分×2本
1/28(日)vs 都立城東高校@葛西南	vs 城東 6-1、0-1 40分ハーフ、30分×1本
2/4(日)新人選予選@東工大附属科学技術高等学校	vs 東京高校 0-9 40分ハーフ
2/12(月・祝)vs 都立東高校@東	vs 東 0-6、3-2 30分×2本、25分×4本
2/18(日)vs 大智学園高校@葛西南	vs 大智学園 4-2 30分×2本
3/9(土)vs 都立芦花高校@芦花	vs 芦花高校 8-2 30分×3本
3/17(日)vs 都立葛西南高校・淑徳高校@葛西南	vs 葛西南 0-1 30分×1本 vs 淑徳 1-5 30分×2本
3/20(水・祝)vs 明星学園@明星学園	vs 明星学園 1-9 30分×1本、15分、20分×3本

新人戦後記

大崎高校史上初の3回戦進出を決め、例年の長い冬とは一味違う冬休みを過ごしました。2月初頭、二つも三つも格上の東京高校さんと公式戦で真剣勝負が出来ることをチーム一同心待ちにしていました。相手に勝る点は予選を勝ち上がってきた勢いという一点のみでしたが、序盤こそ硬さの見られた試合展開だったものの、技ありのミドルを被弾。そこからは徐々に相手の動きの硬さも取れ、文字通り防戦一方となりました。足元の「止める・蹴る」技術、全体的なプレスの速さや強度、個の力だけでなく統率されたチーム力に完敗でした。

しかし、それでも諦めることなく、心折れることなく80分間全力でプレーした部員たちを頼もしく思います。橋本大歩・文山・江田を中心に仲間を鼓舞し続け、中澤・平澤・高木が身を呈してゴールを守り、川島・宗像・橋本典太も各々の持てる力を最大限発揮してくれました。

また、今年度は3年生が少人数だったこともあり、入学当初からチームの中核を担った1年生も数多くいます。中でも伊藤は夏の選手権予選から全試合フル出場し、ゴールを死守してきました。残念ながら東京高校戦には体調不良で出場できなかった田尾は、常に献身的なプレーでチームに貢献し、二回戦には均衡を破る値千金のゴールを決めました。他にも、ピッチ内外でチームの為に奔走する1年生が多数在籍しております。

今回、チームとしては大崎高校サッカー部の歴史を塗り替えることができたものの、その結果に満足している者は一人もいませんでした。敗戦後のミーティングでも、格上との死闘を終えた悔しさが溢れ、日々のトレーニングの見直しから始め、改めて公式戦で雪辱を果たせるよう、強く誓いました。

今大会を通じて、正則高校・二松学舎大学附属高校・東京高校様 貴重な機会をありがとうございました。

大崎高校サッカー部では、中学生の皆さんの練習参加を心よりお待ちしております。

顧問教諭 石川・飯野までご連絡ください。